



TAIYO NIPPON SANZO
The Gas Professionals

2020年3月期 第2四半期 決算補足資料

大陽日酸株式会社
2019年10月31日

目次

1. 2020年3月期 第2四半期業績

- 1) 業績概要
- 2) セグメント別業績

2. 2020年3月期 通期業績予想

- 1) 業績予想概要
- 2) セグメント別業績予想

3. 参考資料

- 1) 売上収益開示区分
- 2) 非経常収益・費用明細
- 3) 要約キャッシュ・フロー計算書（連結）
- 4) 要約財政状態計算書（連結）
- 5) 重要経営指標（連結）
- 6) 事業別売上収益割合
- 7) 大陽日酸のガス供給体制

1 - 1. 業績概要

単位：億円	19/3月期 2Q実績 利益率	20/3月期 2Q実績 利益率	前年同期比 増減率	20/3月期 2Q公表値 利益率
売上収益	3,294	4,228	+934 +28.4%	4,350
コア営業利益	281 8.5%	454 10.8%	+173 +61.6%	460 10.6%
非経常損益	8	12	+4	0
営業利益	289 8.8%	467 11.1%	+178 +61.4%	460 10.6%
金融損益	-18	-59	-41	
税引前四半期利益	270	408	+138	
法人所得税	-83	-121	+38	
四半期利益	187	287	+100	267
(四半期利益の帰属)				
親会社の所有者に帰属する四半期利益	176 5.4%	277 6.6%	+101 +56.9%	255 5.9%
非支配持分に帰属する四半期利益	10	9	-1	

- 為替レート：（USD→円）前期2Qレート 110.71円/USドル 当期2Qレート 108.67円/USドル、（EUR→円）当期2Qレート 120.91円/ユーロ
- 2019年3月期 2Q実績にて、欧州事業買収に関連するアドバイザー費用として13億円を計上しました。



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

1 - 1. 業績概要

【売上収益】

単位：億円	19/3月期 2Q実績	20/3月期 2Q実績	増減率
国内ガス事業	1,719	1,740	+1.2%
米国ガス事業	914	989	+8.2%
欧州ガス事業	-	852	-
アジア・オセアニアガス事業	523	515	-1.5%
サーモス事業	135	130	-3.8%
合計	3,294	4,228	+28.4%

【営業利益】

単位：億円	19/3月期 2Q実績	20/3月期 2Q実績	増減率
国内ガス事業	127	123	-3.0%
米国ガス事業	68	117	+70.3%
欧州ガス事業	-	132	-
アジア・オセアニアガス事業	63	53	-15.4%
サーモス事業	45	41	-8.1%
消去又は全社*	-23	-13	-
コア営業利益 計	281	454	+61.6%
非経常損益	8	12	-
営業利益	289	467	+61.4%

*2019年3月期 2Q実績「消去又は全社」にて、欧州事業買収に関連するアドバイザー費用として13億円を計上しました。



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

1-2. セグメント別業績：国内ガス事業

単位：億円				19/3月期 2Q	20/3月期 2Q	増減率
売上収益	ガス	パッケージ	セパレートガス 他	72	73	+1.5%
			パッケージ 小計	72	73	+1.5%
		バルク	セパレートガス	250	243	-2.6%
			炭酸ガス	123	119	-3.6%
			ヘリウム	21	21	-0.1%
			その他ガス	50	50	-0.1%
			バルク 小計	446	435	-2.5%
		オンサイト	セパレートガス	381	368	-3.4%
			その他ガス	36	33	-7.9%
			オンサイト 小計	417	402	-3.8%
	L Pガス			152	134	-12.0%
	特殊ガス			127	127	+0.2%
	小計			1,217	1,173	-3.6%
	機器・工事 他	ガス関連・プラント 他		296	369	+24.4%
		エレクトロニクス関連		83	71	-14.9%
溶接・溶断関連		121	125	+3.3%		
小計		502	566	+12.7%		
売上収益 合計				1,719	1,740	+1.2%
セグメント利益				127	123	-3.0%

売上収益増減要因

- ・バルク・オンサイト（セパレートガス）：
主要関連業界である鉄鋼、非鉄、金属加工向けを中心に減少
- ・ガス関連・プラント他（メディカル）：
医療機器販売会社アイ・エム・アイ社買収による寄与

セグメント利益増減要因

- ・燃料価格上昇によるコスト増加
- ・バルク・オンサイト（セパレートガス）：減収による減益
- ・医療機器販売会社アイ・エム・アイ社買収による寄与
- ・経費：人件費等によるコスト増加



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

1-2. セグメント別業績：米国ガス事業

単位：億円				19/3月期 2Q	20/3月期 2Q	増減率
売上収益	ガス	パッケージ	セパレートガス 他	227	232	+2.3%
			パッケージ 小計	227	232	+2.3%
		バルク	セパレートガス	179	186	+3.5%
			炭酸ガス	123	128	+3.9%
			ヘリウム	29	26	-8.8%
			その他ガス	50	50	-1.0%
			バルク 小計	383	391	+2.1%
		オンサイト	セパレートガス	38	44	+14.0%
			その他ガス	8	70	-
			オンサイト 小計	47	114	+143.3%
	LPガス			17	15	-12.5%
	特殊ガス			34	32	-4.0%
	小計			710	787	+10.9%
	機器・工事 他	エレクトロニクス関連		27	23	-15.4%
		溶接・溶断関連		177	179	+1.0%
小計		204	202	-1.2%		
売上収益 合計				914	989	+8.2%
セグメント利益				68	117	+70.3%

※為替換算による影響：売上収益 ▲16.7億円 セグメント利益 ▲1.2億円

売上収益増減要因

- ・バルク：セパレートガスを中心に出荷は好調
 - ・オンサイト：新規案件の稼働開始。
- HyCO事業買収による貢献

セグメント利益増減要因

- ・セパレートガスを中心に産業ガス関連では全般的に好調
- ・HyCO事業買収による貢献



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

1-2. セグメント別業績：欧州ガス事業

単位：億円				20/3月期 2Q
売上収益	ガス	パッケージ	セパレートガス 他	163
			パッケージ 小計	163
		バルク	セパレートガス	197
			炭酸ガス	143
			ヘリウム	41
			その他ガス	57
			バルク 小計	440
		オンサイト	セパレートガス	114
			その他ガス	18
			オンサイト 小計	132
		特殊ガス	41	
		小計	778	
	機器・工事 他	ガス関連・プラント 他	58	
溶接・溶断関連		15		
小計		74		
売上収益 合計				852
セグメント利益				132

- 2018年12月に米国Praxair, Inc.から買収した欧州事業の業績を「欧州ガス事業」で開示しております。
- 買収した欧州事業の取得日が2018年4月1日だったと仮定した場合の2018年4月1日から2018年9月30日の売上収益は828億円であり、前年同期比 +2.9%増加となります。



1-2. セグメント別業績：アジア・オセアニアガス事業

単位：億円				19/3月期 2Q	20/3月期 2Q	増減率
売上収益	ガス	パッケージ	セパレートガス 他	19	18	-6.7%
			パッケージ 小計	19	18	-6.7%
		バルク	セパレートガス	93	84	-10.2%
			炭酸ガス	8	8	-0.7%
			ヘリウム	20	27	+38.4%
			その他ガス	15	13	-9.6%
			バルク 小計	137	134	-2.5%
		オンサイト	セパレートガス	18	18	+1.1%
			オンサイト 小計	18	18	+1.1%
		LPガス			78	79
	特殊ガス			142	131	-7.8%
	小計			397	382	-3.8%
	機器・工事 他	ガス関連・プラント 他		87	81	-7.3%
		エレクトロニクス関連		13	28	+110.9%
		溶接・溶断関連		25	23	-5.7%
小計		126	133	+5.5%		
売上収益 合計				523	515	-1.5%
セグメント利益				63	53	-15.4%

※為替換算による影響：売上収益 ▲21.5億円 セグメント利益 ▲3.2億円

売上収益増減要因

- ・バルク（セパレートガス）：アジアで微減
- ・LPガス：豪州での販売は堅調
- ・特殊ガス：電子材料ガスの出荷減少
- ・エレクトロニクス関連機器・工事：台湾で大きく増加

セグメント利益増減要因

- ・豪州でのLPガス事業の採算が改善
- ・電子材料ガスの減収による減益

1-2. セグメント別業績：サーモス事業

単位：億円		19/3月期 2Q	20/3月期 2Q	増減率
売上収益	国内	113	114	+0.9%
	海外	22	16	-27.8%
	売上収益 合計	135	130	-3.8%
セグメント利益		45	41	-8.1%

※為替換算による影響：売上収益 ▲1.4億円 セグメント利益 ▲0.5億円

売上収益増減要因

- ・国内：ケータイマグの販売は堅調。
スポーツボトルの販売は低調
- ・海外：海外販社の出荷数量が減少

セグメント利益増減要因

- ・国内：スポーツボトルの減収による減益
- ・海外：持分法適用会社の販売が軟調



2-1. 2020年3月期 業績予想概要

単位：億円	19/3月期 通期実績 利益率	20/3月期 通期予想 利益率	前期比 増減率
売上収益	7,403	8,900	+1,497 +20.2%
コア営業利益	658 8.9%	950 10.7%	+292 +44.3%
非経常損益	10	70	+60
営業利益	668 9.0%	1,020 11.5%	+352 +52.6%
金融損益	-47	-155	-108
税引前利益	620	865	+245
法人所得税	-183	-270	+87
当期利益	437	595	+158
(当期利益の帰属)			
親会社の所有者に帰属する当期利益	412 5.6%	570 6.4%	+158 +38.0%
非支配持分に帰属する当期利益	24	25	+1

- 2020年3月期 想定為替レート：(USD→円) 110円/USドル、(EUR→円) 120円/ユーロ
- 2020年3月期は、資産効率改善の一環として保有資産の売却を行い、非経常損益で70億円を計上する予定です。



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

2-2. 2020年3月期 セグメント別業績予想

【売上収益】

単位：億円	19/3月期 通期実績	20/3月期 通期予想 (10/31発表)	増減率	20/3月期 通期予想 (5/13発表)
国内ガス事業	3,639	3,750	+3.0%	3,750
米国ガス事業	1,873	2,070	+10.5%	2,010
欧州ガス事業 ^{*1}	551	1,680	+204.9%	1,730
アジア・オセアニアガス事業	1,061	1,100	+3.6%	1,110
サーモス事業	278	300	+7.9%	300
合計	7,403	8,900	+20.2%	8,900

【営業利益】

単位：億円	19/3月期 通期実績	20/3月期 通期予想 (10/31発表)	増減率	20/3月期 通期予想 (5/13発表)
国内ガス事業	298	291	-2.4%	306
米国ガス事業	156	220	+40.7%	190
欧州ガス事業 ^{*1}	65	255	+288.3%	265
アジア・オセアニアガス事業	91	110	+20.2%	115
サーモス事業	91	94	+2.3%	94
消去又は全社 ^{*2}	-45	-20	-	-20
コア営業利益 計	658	950	+44.3%	950
非経常損益	10	70	-	70
営業利益	668	1,020	+52.6%	1,020

*1 2019年3月期 通期実績は、米国Praxair, Inc.より取得しました欧州事業の2018年12月から2019年3月までの4ヶ月の業績でした。

*2 2019年3月期 通期実績で、コア営業利益に計上される欧州事業の取得関連費用（アドバイザー費用等）として27億円を計上しました。



TAIYO NIPPON SANSO
The Gas Professionals

(参考資料)

売上収益開示区分

セグメントごとの売上収益開示区分の内訳は下記の図表の通りです。

開示区分	内容
ガス	酸素、窒素、アルゴンをはじめとする産業ガス、L Pガス、特殊ガス
パッケージ	お客さまに充填容器（シリンダー）を配送し、ガスの利用方法に応じて供給する形態
セパレートガス 他	セパレートガス（大気から分離して製造する酸素・窒素・アルゴン）を含む、すべてのガス
バルク	お客さまの構内に液化ガスの貯槽を設置して、ガスの利用方法に応じて供給する形態
セパレートガス	酸素、窒素、アルゴン
炭酸ガス	炭酸ガス、ドライアイス
ヘリウム	ヘリウムガス
その他ガス	水素などのその他のガス
オンサイト	お客さまの隣接地に生産工場を設置して、配管を直接繋いで、常時供給する形態
セパレートガス	酸素、窒素、アルゴン
その他ガス	水素、一酸化炭素などのその他のガス
L Pガス	プロパンガス、ブタンガス
特殊ガス	半導体や液晶パネルの製造工程で使用される電子材料ガス、標準ガス、高純度ガスなど
機器・工事 他	ガス利用時の付帯設備、ガス純度を上げるための精製設備、設備据付工事など
ガス関連・プラント 他	供給設備・除害装置などのガス関連機器、空気分離装置（Air Separation Unit）など
エレクトロニクス関連	エレクトロニクス向けの設備据付・配管工事、不純物を除去する精製装置など
溶接・溶断関連	ガス溶接・溶断を含む金属加工で利用される機器・器具類、溶接棒など（ハードグッズ）

非経常収益・費用明細

単位：億円	19/3月期 2Q実績	20/3月期 2Q実績	前年 同期比
コア営業利益	281	454	+173
非経常損益	8	12	+4
営業利益	289	467	+178

【非経常収益・費用明細】

19/3月期 2Q実績		20/3月期 2Q実績	
明細	金額	明細	金額
国内土地売却益	9億円	国内土地売却益等	21億円
その他	-1億円	alfi事業再構築関連費用 (サーモス)	-5億円
		関係会社事業売却に伴う減損損失	-3億円
合計	8億円	合計	12億円

要約キャッシュ・フロー計算書（連結）

単位：億円		19/3月期 2Q実績	20/3月期 2Q実績	前年 同期比
	税引前四半期利益	270	408	+138
	減価償却費・償却費	229	415	+186
	運転資金増減	-33	-35	-2
	その他	-67	-82	-15
①営業活動によるキャッシュ・フロー		398	705	+307
	設備投資	-343	-365	-22
	投融資	-51	-2	+49
	その他（資産売却等）	44	35	-9
②投資活動によるキャッシュ・フロー		-349	-332	+17
フリー・キャッシュ・フロー（①+②）		48	372	+324
純有利子負債		2,930	9,360	+6,430
調整後ネットD/Eレシオ		-	1.56	-

● 純有利子負債：有利子負債 - 現金及び現金同等物

● 調整後ネットD/Eレシオ：（純有利子負債 - 資本性負債*1） / （親会社の所有者に帰属する持分 + 資本性負債*1）

*1 資本性負債：ハイブリッドファイナンス*2で調達した負債のうち、格付機関から資本性の認定を受けた額（調達額の50%）

*2 ハイブリッドファイナンス：負債でありながら、利息の任意繰延、超長期の返済期限、清算手続き及び倒産手続きにおける劣後性等の資本に類似した特徴を有しているファイナンス形態

要約財政状態計算書（連結）

単位：億円	19/3月期 期末実績	20/3月期 2Q期末実績	比較 差異		19/3月期 期末実績	20/3月期 2Q期末実績	比較 差異
現金及び現金同等物	596	693	+97	有利子負債*	10,054	10,053	-1
営業債権	1,979	1,780	-199	営業債務	1,059	918	-141
棚卸資産	662	709	+47	その他	2,237	2,089	-148
その他	232	236	+4	負債 合計	13,351	13,062	-289
流動資産 合計	3,471	3,419	-52	資本金・剰余金等	4,295	4,560	+265
有形固定資産*	6,393	6,505	+112	その他の資本の構成要素	-229	-602	-373
のれん	4,377	4,191	-186	親会社の所有者に帰属する持分	4,066	3,958	-108
無形資産	2,538	2,373	-165	非支配持分	292	301	+9
その他	929	831	-98	資本 合計	4,358	4,259	-99
非流動資産 合計	14,238	13,902	-336	負債・資本 合計	17,710	17,321	-389
資産 合計	17,710	17,321	-389				

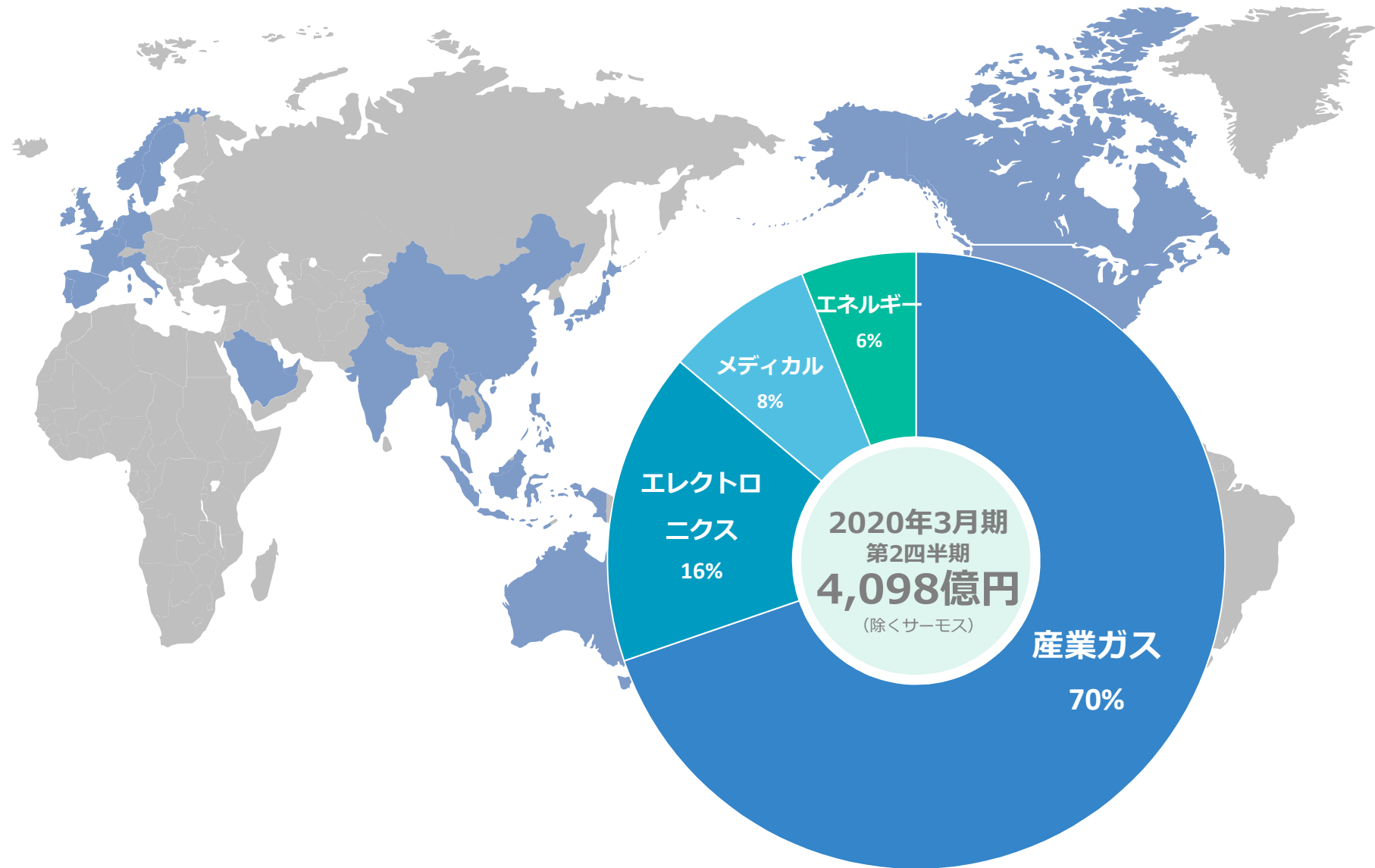
* IFRS第16号（リース）を適用することにより、本基準の適用開始日において、当社グループのリース関連の資産の帳簿価額が341億円増加し、同時にリース負債が346億円増加しております。

重要経営指標（連結）

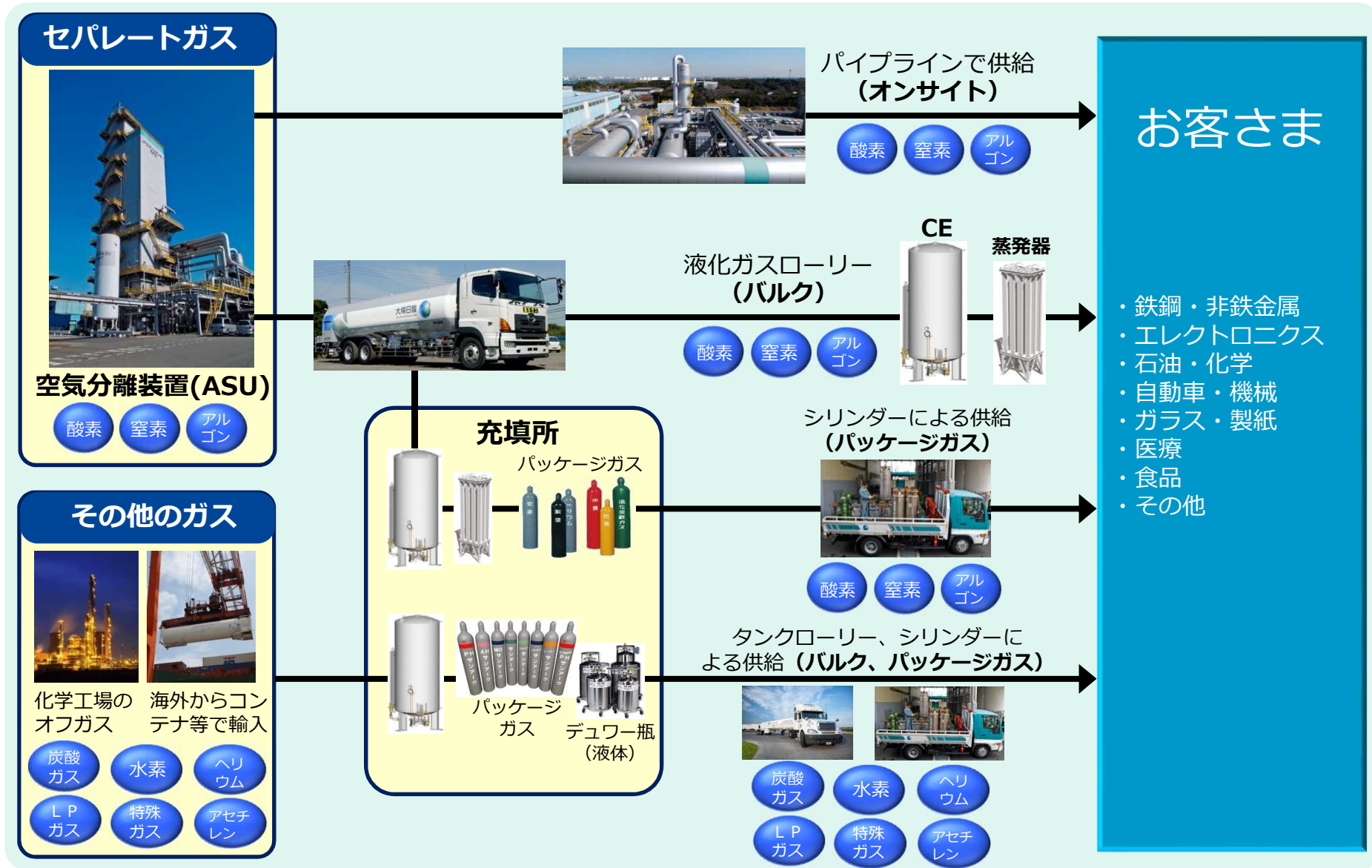
	19/3月期 2Q実績	20/3月期 2Q実績	19/3月期 期末実績	20/3月期 期末予想
基本的 1 株当たり当期利益	40.85円	64.10円	95.42円	131.71円
海外売上収益比率	44.4%	56.1%	47.9%	55.0%
ROE	-	-	10.4%	13.5%
ROCE	-	-	6.2%	6.7%
一株当たり年間配当金	-	-	25円	28円
配当性向	-	-	26.2%	21.3%
設備投資（資金ベース）	343.01 億円	365.00 億円	741.52 億円	998.00 億円
投融資*	51.14 億円	2.91 億円	6,911.26 億円	-
減価償却費	229.23 億円	415.15 億円	561.11 億円	860.00 億円
有利子負債残高	3,435.49 億円	10,053.98 億円	10,054.02 億円	10,004.00 億円
純有利子負債残高	2,930.93 億円	9,360.22 億円	9,457.82 億円	9,408.00 億円

* 上記で開示している「投融資」は、投資活動によるキャッシュ・フローの投融資（投資有価証券の取得、子会社株式の取得、事業譲受）です。

事業別売上収益割合



大陽日酸のガス供給体制



注意事項

- 本資料は、証券取引上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料には将来に関する計画や戦略、業績に関する予想や見通しが記述されております。これらは現時点で入手可能な情報により当社が判断、想定したものであり、実際の業績はさまざまなリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度などがございますが、これらに限りません）を含んでおります。
- このため、現時点での見込みとは異なる可能性がございまして、ことをお含みおきいただき、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますよう、お願い致します。